

香川ニュース

第45号

編集発行
香川自治会
川報委員
広報委員
湘報委員
(株)

あなたの住んでいる香川を もう一度、真心こめて 見直そう

自然環境のよさを誇りながら、私たちの香川は、市の北部にあるためか、毎日の暮しの中で、大切なもの一つである、公共下水道が、未整備であったり、ゴミ処理や、義務教育である中学校問題、その他、人の力でできる環境問題などの地域づくりが、おこなわれています。

今まで、香川のいろいろな方々が、さまざまな形で、これらに取り組み、努力されました。

時代は流れ、変ってゆきます。今までやってきてできなかったから、と半ば諦めず、時代に合った対策を、みんなの智慧をあつめて探しましょう。



↑
「かがわ文庫」
びらき



新年賀詞→
交換会

53年度新組長さんと 新評議員さんきまる

去る2月11日(土)、新しく選ばれた53年度初の組長(139組)が、新しく各町内会の評議員を選ぶために開かれました。

その結果、次の方々が、新しく評議員に選ばれました。

- 第1町内会 三川 賢治さん
- 第2町内会 伊藤 勇さん
- 第3町内会 坂田美弥次さん
- 第4町内会 小松田誠一さん

自治会館は 住民のためのもの

「使用料」の変更きまる

かねてより、自治会館の管理者である自治会長(国末節さん)の諮問機関、自治会館運営委員会(委員長越石隆三さん)は、自治会館の諮問にこたえて、次のような「香川自治会館使用規則」の一部変更案を出しました。

これは、去る1月9日の評議員会(議長熊沢一三さん)で、討議された結果、出席者(14名中12名)全員一致で可決されたものです。

この「使用料」変更は、私たち住民のための自治会館であるので本来住民のための使用についての「使用料」は、無料でよいのだが、直接経費等(水道光熱費、清掃、補修費等)は、当然使用した者の分担保が必要であるとして、従来、規則第17条により、「使用料」を免除されていた団体に対し、直接経費として負担する金額が、きまらなくなり、自治会館の費用も含めて、廃止したわけです。

第16条(使用料)会館の使用料金は、一室につき次のとおりとす

評議員は、会則によれば、組長を代表して、自治会の評議員会を組織し、自治会の決議機関となります。

つまり、評議員は、自分の地区の組長の意向を代表して、①監査委員選出の同意、特別委員の選出顧問の推せん②年度事業計画の審議③予算の審議と決算の承認④自治会の会費の変更や特別負担金の審議⑤組の名称や増減の承認⑥その他重要事項の審議をすることが会則で定められています。

また、評議員は、組長と共に、町内会長や、町内会の委員と地区会計を選びます。

この「香川ニュース」が、発行される頃には、町内会役員や自治会役員が、きまっています。

嬉しそうな子どもたちに 満足するお母様たち

毎週土曜日 1時~3時

かがわ文庫

遠い図書館にゆかなくとも、明るい気持ちのよい、すぐ近くの自治会館で、本が借りられたら、お母様たちの、そんなながい現実しました。

1月14日(土) 1時より3時まで、20名の地域のお母様たちの奔走と協力で「かがわ文庫」の文庫びらきが、自治会館第一会議室で開かれました。

当日は、大勢の子どもたちがつめかけました。

また、以前からいろいろとユニ

ークな活動をなさっている「ひしぬま文庫」のお母様たちも、応援にきて下さり、フランク線話や紙芝居をみせて下さいました。

こうして、楽しい時間をすごした、子どもたちの嬉しそうな表情をみて、出席されたお母様たちは「文庫ができて本当によかったです」と、思い思いに借りた本を手渡し、帰ってゆく子どもたちの後姿を見送りながら、これからは頑張らなくてはお互いに誓い合いました。

第40回高南駅伝

1月15日(成人の日)、恒例の高南駅伝が、小出、寒川方面周囲の5区間26.5kmに、地区対抗10チーム、実業団対抗8チーム、オーブ1チーム合計19チームが参加しました。

香川地区では、昨年同様、2チームが、地区対抗の部で出場し、Aチーム(金子原幸雄さん、平川秋男さん、松本美広さん、桜井勝さん、佐藤辰雄さん)が、6位、Bチーム(沓沢寿太郎さん、榎本篤さん、高橋栄作さん、新倉清さん、合田啓三さん)が10位でした。

来年は更に上位をめざし、合同練習を行いますので、地区内皆さんの積極的な参加を期待します。

自治会活動メモ

- 12月 役員会
- 15日 鶴が台欄撤去調印式
- 20日 映画会
- 24日 駅前及町内一斉清掃
- 27日 自治会館清掃
- 30日 「香川ニュース」発行
- 1月 元旦祭、新年賀詞交換会
- 1日 区画整理組合準備委員会新年会
- 14日 三役会
- 19日 役員会
- 20日 茅ヶ崎市自治会長会、地域づくり委員会
- 21日 土田PTA会長より中学問題に関する要望書受領、警察署武道始め
- 23日 53年度新組長選出
- 24日 「香川ニュース」編集打合せ
- 25日 防炎研修会
- 26日 街づくり市民集会
- 28日 第4町内役員会
- 30日 役員会、会館運営委員会
- 2日 組長座談会
- 4日 役員会
- 6日 バス停(香川駅入口)移動立ちあい
- 7日
- 9日 評議員会
- 11日 53年度組長会(評議員選出)
- 12日 19日 殺そ刑配布
- 12日 町内会長会
- 18日 新評議員組長会(町内会長町内役員選出)
- 23日 新各部委員会(委員長選出)
- 24日 健康のつどい(保健所)
- 25日 松林地区自治会長会
- 28日 福祉のつどい

日	内容	人数
12月15日	中村桂子殿	34才
1月3日	齊藤正一殿	69才
1月24日	坪田ふさ殿	86才
2月23日	亀井恭子殿	55才

52年度をかえりみて

これからの問題点を

さぐる

立春とはいえ、寒さの厳しい去る2月4日(土)、よる6時より9時まで、3時間にわたり、自治会館二階会議室で、「52年度をかえりみて」組長座談会が、開かれました。

出席の組長さんは、座談会という形式のため、193名の組長さんの中より、広報委員や町内会長さんの推せんをもとに、次の10名の方々を選びました。

ご案内した10名の方々の中、第2町内会48組長川嶋晴さん、第4町内会9組長小笠原美津雄さん、同じく36組長原 治郎さんは、当日、お仕事や健康上の都合で欠席されました。

欠席の小笠原さんからは、電話で、第4町内会の9組が、第4町内会の区域から離れて、第1町内会や第2町内会と接していることについてと、座談会に対する応援の意見をいただきましたので、つけ加えます。

会

談

座



第1町内会 17組長 坪井亀太郎
 28組長 中原 トヨ
 第2町内会 31組長 亀井 善彦
 7組長 豊島 修三
 第3町内会 33組長 林 恒幸
 10組長 角山 雅一
 第4町内会 18組長 多田 正博
 (以上敬称略、角山さん多田さんは、ご夫人が出席されました)

司会は、広報委員長熊沢 晶、記録は、広報委員柏倉 紘、関野 栄治が、担当しました。

なお、ここに掲載しました内容は、編集の都合で、出席者の発言のすべてではないことを、お断りし、ご諒承いただきます。

司会 定刻6時になりましたので、はじめます。

今夜は、先日、文書や口頭でおねがいをしたように、52年度の組長活動をかえりみて、気づいたことなど、また、私たちの住んでいる香川の将来の夢も含めて、自由時間の許すかぎり、自由におはなしをしていただきます。

と思います。

この香川の地図を用意しました。

ご覧のように、東は松風台、南は大山街道、西は間門川、北は小出地区に接して、市内自治会、第3番目の約二〇〇世帯を抱えるマンモス自治会です。

「住みよい香川」ということが、年毎の人口増加となり、今やそれによる新しい問題が、次から次へと出てきました。

幸い、皆様方のご協力です。

昨51年度は、念願の「香川自治会館」ができ、自治会や町内会活動などに一層の便宜が与えられたわけですが、

52年度の最初の組長会で、大山街道の相模線の踏切から東へのガードレール設置をおねがいしたら、それが実現し、現在工事中です。

又、防犯灯も、おねがいましたところ、つくつていただきました。

言うべきことは、言うべきだと思ひ、役員の方々に感謝しています。

52年度の最初の組長会で、大山街道の相模線の踏切から東へのガードレール設置をおねがいしたら、それが実現し、現在工事中です。

又、防犯灯も、おねがいましたところ、つくつていただきました。

言うべきことは、言うべきだと思ひ、役員の方々に感謝しています。

ゴミ処理は

住民の心のあらわれ

ゴミの問題ですが、置場所について、空いている畑などに適当に置いてあると、何時の間にか、そこが定位置になつてしまふ。地主の方に迷惑をかける。今のうちに場所を確保しないと、これから先、だんだんむづかしくなる。

自治会として、地主さんにおねがひし、市から地代を払わせるのか、何等かの方法を講じて貰いたい。

もう一つ、犬の散歩は、結構だが、糞の後始末がされないことが多い。近所迷惑も甚しい。

「香川ニュース」にこの点は是非と上げて貰いたい。

多田 鶴が台では、生ゴミの収集が、週2回とか、同じ市内で差があるのはおかしい。

中原 週2回だと、祝祭日にその日が重なると、1回になる。特に夏場は、本当に困る。週3回は必要。

角山 そうですね。

司会 仰言る通り、ゴミ問題は住宅の密集に比例して、避けられない問題です。

置場所、分別、収集、粗大ゴミの回収など、資源の再利用も含めて、どれ一つとつても十分研究すべきものばかりです。

たゞ、市の行政に依存するだけでなく、地域に

この問題は、どなたも同じでいしょう。

香川の農業用水は、相模川より水を流しているのですが、農家は、その水を買っています。

この用水路は、わかかたに増えた一般住宅から流される汚水で、大変汚され、農作物に大きな被害を及ぼし、過去に一般住宅と生産農家との間に、しばしばトラブルがあつたのです。

そこで、去る39年に、生産農家と一般住居者との協調ということから、農業用水路を利用して汚水を流している人たちが「香川農業用水路等利用組合」をつくりました。

生産者団体の理解によって、利用組合員に限り用水路の利用を認められたのです。

しかし、最近では利用組合の存在が、徹底をかき、強制できないまま、用水路の利用が、野放し状態になつており、生産農家に変遷迷惑をかけている状態です。

用水路にパイプを通して同じ場所(敷地)で、別々にする案がでています。一日も早くその案が実施されるよう、市当局に予算処置を講じて貰いたい。これは生産農家だけでなく、一般住居者も、協力しなくてはならないことです。排水路の問題とも関係があるので、すから。

柳島に終末処理場ができ、香川地区にそれが続接するのは、いつ頃か。

見通しがあるのか。

現在、排水溝の掃除を町内会(組)毎に、日をきめてやっていたが、その折に最終的に誰がやっているのか。

近くに大きな団地もあることだし、香川のように住宅が散在しているむづかしさ、土地の事情もあること

この問題は、どなたも同じでいしょう。

香川の農業用水は、相模川より水を流しているのですが、農家は、その水を買っています。

この用水路は、わかかたに増えた一般住宅から流される汚水で、大変汚され、農作物に大きな被害を及ぼし、過去に一般住宅と生産農家との間に、しばしばトラブルがあつたのです。

そこで、去る39年に、生産農家と一般住居者との協調ということから、農業用水路を利用して汚水を流している人たちが「香川農業用水路等利用組合」をつくりました。

生産者団体の理解によって、利用組合員に限り用水路の利用を認められたのです。

しかし、最近では利用組合の存在が、徹底をかき、強制できないまま、用水路の利用が、野放し状態になつており、生産農家に変遷迷惑をかけている状態です。

用水路にパイプを通して同じ場所(敷地)で、別々にする案がでています。一日も早くその案が実施されるよう、市当局に予算処置を講じて貰いたい。これは生産農家だけでなく、一般住居者も、協力しなくてはならないことです。排水路の問題とも関係があるので、すから。

柳島に終末処理場ができ、香川地区にそれが続接するのは、いつ頃か。

見通しがあるのか。

現在、排水溝の掃除を町内会(組)毎に、日をきめてやっていたが、その折に最終的に誰がやっているのか。

近くに大きな団地もあることだし、香川のように住宅が散在しているむづかしさ、土地の事情もあること

柳島に終末処理場ができ、香川地区にそれが続接するのは、いつ頃か。

見通しがあるのか。

現在、排水溝の掃除を町内会(組)毎に、日をきめてやっていたが、その折に最終的に誰がやっているのか。

近くに大きな団地もあることだし、香川のように住宅が散在しているむづかしさ、土地の事情もあること

この問題は、どなたも同じでいしょう。

香川の農業用水は、相模川より水を流しているのですが、農家は、その水を買っています。

この用水路は、わかかたに増えた一般住宅から流される汚水で、大変汚され、農作物に大きな被害を及ぼし、過去に一般住宅と生産農家との間に、しばしばトラブルがあつたのです。

そこで、去る39年に、生産農家と一般住居者との協調ということから、農業用水路を利用して汚水を流している人たちが「香川農業用水路等利用組合」をつくりました。

生産者団体の理解によって、利用組合員に限り用水路の利用を認められたのです。

しかし、最近では利用組合の存在が、徹底をかき、強制できないまま、用水路の利用が、野放し状態になつており、生産農家に変遷迷惑をかけている状態です。

用水路にパイプを通して同じ場所(敷地)で、別々にする案がでています。一日も早くその案が実施されるよう、市当局に予算処置を講じて貰いたい。これは生産農家だけでなく、一般住居者も、協力しなくてはならないことです。排水路の問題とも関係があるので、すから。

柳島に終末処理場ができ、香川地区にそれが続接するのは、いつ頃か。

見通しがあるのか。

現在、排水溝の掃除を町内会(組)毎に、日をきめてやっていたが、その折に最終的に誰がやっているのか。

近くに大きな団地もあることだし、香川のように住宅が散在しているむづかしさ、土地の事情もあること

この問題は、どなたも同じでいしょう。

香川の農業用水は、相模川より水を流しているのですが、農家は、その水を買っています。

この用水路は、わかかたに増えた一般住宅から流される汚水で、大変汚され、農作物に大きな被害を及ぼし、過去に一般住宅と生産農家との間に、しばしばトラブルがあつたのです。

そこで、去る39年に、生産農家と一般住居者との協調ということから、農業用水路を利用して汚水を流している人たちが「香川農業用水路等利用組合」をつくりました。

生産者団体の理解によって、利用組合員に限り用水路の利用を認められたのです。

しかし、最近では利用組合の存在が、徹底をかき、強制できないまま、用水路の利用が、野放し状態になつており、生産農家に変遷迷惑をかけている状態です。

用水路にパイプを通して同じ場所(敷地)で、別々にする案がでています。一日も早くその案が実施されるよう、市当局に予算処置を講じて貰いたい。これは生産農家だけでなく、一般住居者も、協力しなくてはならないことです。排水路の問題とも関係があるので、すから。

柳島に終末処理場ができ、香川地区にそれが続接するのは、いつ頃か。

見通しがあるのか。

現在、排水溝の掃除を町内会(組)毎に、日をきめてやっていたが、その折に最終的に誰がやっているのか。

近くに大きな団地もあることだし、香川のように住宅が散在しているむづかしさ、土地の事情もあること

柳島に終末処理場ができ、香川地区にそれが続接するのは、いつ頃か。

見通しがあるのか。

現在、排水溝の掃除を町内会(組)毎に、日をきめてやっていたが、その折に最終的に誰がやっているのか。

近くに大きな団地もあることだし、香川のように住宅が散在しているむづかしさ、土地の事情もあること

新しい世帯が、増えることは、その地域の町内会長さんや役員の方が、つかんでいなければならぬことですが……

どの組に入るのか、ハッキリしない所もあるでしょうから、町内会の役員の方は、ご面倒でも、新規世帯を一度訪ねて、入会をすすめるべきでしょう。組長さんには、任せられているだけではない所もありますね。

広報担当として、不行き届きをお詫びします。

防犯灯は、毎年増えていると思ひますが、新設個所の基準は、どうなのか。

私の場合、新設を申出たら、予算ないという回答でした。

自治会は、役所ではないのだから、役所のような答では困る。もつと弾力性があつてもよいのでは……

防犯灯は、毎年増えていると思ひますが、新設個所の基準は、どうなのか。

私の場合、新設を申出たら、予算ないという回答でした。

自治会は、役所ではないのだから、役所のような答では困る。もつと弾力性があつてもよいのでは……

防犯灯は、毎年増えていると思ひますが、新設個所の基準は、どうなのか。

私の場合、新設を申出たら、予算ないという回答でした。

自治会は、役所ではないのだから、役所のような答では困る。もつと弾力性があつてもよいのでは……

防犯灯は、毎年増えていると思ひますが、新設個所の基準は、どうなのか。

私の場合、新設を申出たら、予算ないという回答でした。

自治会は、役所ではないのだから、役所のような答では困る。もつと弾力性があつてもよいのでは……

防犯灯は、毎年増えていると思ひますが、新設個所の基準は、どうなのか。

私の場合、新設を申出たら、予算ないという回答でした。

自治会は、役所ではないのだから、役所のような答では困る。もつと弾力性があつてもよいのでは……

防犯灯は、毎年増えていると思ひますが、新設個所の基準は、どうなのか。

私の場合、新設を申出たら、予算ないという回答でした。

自治会は、役所ではないのだから、役所のような答では困る。もつと弾力性があつてもよいのでは……

調和のとれた 住いと生産の場

香川生産組合長 岡本貞雄
自治会々員の方々と、私たちが組合員との関わり合について、一番問題になるのは、下水と農業用水のことです。

各家庭より排出される下水が、農業用水に流れて、混合されることとす。

その結果、田水は、季節によって全くのドブ川になり、用水路に面した水田は、窒素過多のため、倒伏したり、病気がかかったり、大変な被害を受けます。

そのため、耕作放棄の止むなき水田も出ています。

この解決は、一日でも早く公共下水道の設置ですが、市の北部にある香川にとって、いつのことでしょうか。

そこで、当面は、被害者である私たち生産組合員と、その原因者である方々のご理解ある調和点を見つけて、トラブルのない住いと生産の場をつくりたいとねがっています。

自治会員として 協力惜しまない

香川商興会々長 綿引由男

自治会長さんをはじめとして、役員さんたちも適材適所で、見事なチームワークを組み、大世帯の香川を、一つにし、真にご苦労さまと、頭の下る思いです。

「香川ニュース」に、スペースの問題もあると思いますが、各団体の主な活動状況の記事が、のせられれば、何かの団体に加入されている方が、多いと思えますので、より以上、身近かなものになるのではと希望します。

さて、私たち「香川商興会」も地域内の一団体として、本年度も何回かの会合や、奉仕活動に参加させていたゞきました。

そのような折に、大勢の方々にご理解いただいたことと思ひ、これからは、機会あれば参加しようと思ひています。

私たち「香川商興会」は、微力ですが、商人である以前に、先づ自治会員としての自覚を持って、香川住民のための自治会発展に、協力を惜むものではありません。

ヨコのつながりが ほしい

寿クラブ会長 間庭建爾

「感謝」の一言。自治会に對するすべてです。

助成金も頂戴し、何一つ不平も不満もなく、満足、安穩の日々を送っている老人にとっては「ありがとう」と心からお礼を言いたい。

福祉行政も益々充実してゆくし、老人として若い世代に、自治会の皆さんに對して、感謝の一念に終始することが、やがては、老人に對する尊敬と親切となり、一層の老人福祉の発展につながるものと思ひています。

私たち老人会も、自治会構成の一分子として、老人は老人らしい奉仕と活動をしてゆきたい。

自治会のタテ割りは、立派にできて、それぞれに立派な活動をしています。この上は、もう一步を進めて、ヨコ割りの連絡を、密にしてゆきたい。

このために、老人会も、年に何回かは、青年会や婦人会とも、對話の機会が与えられたら、幸甚です。

自治会は、理想の家庭の延長です。

主婦の参加を お待ちします

香川婦人会長 新倉すみ

現在会員数53名で、和やかなそして楽しい会を運営しております。

活動費として、自治会、農協婦人部より助成金をいたゞき、併せて会員より月額70円の会費と、購売りペーパーなどが基金で、1年間の行事を計画しております。

4月の総会には、

- 5月、日帰り旅行
- 6、12月、料理教室（事業センター）
- 7、9月、手芸講習（自治会館）
- 8月、盆おどり。キッチンカーによる料理講習（自治会館）
- 9月、作品展（事業センター）
- 10月、1泊旅行
- 11月、農業まつり
- 1月、新年会
- 2月、社会見学

その他、レクリエーション、踊り教室、着つけ教室、卓球大会など、年中行事があります。

今後共、自治会のご協力を得ま

みんなでの たのしいスポーツを

香川地区体育振興会々長 石嶋一男

スポーツというところ、すぐ競技会などを連想される方が、多いと思ひます。

わが国では、「スポーツとは、競技することである」と、考えられてきました。

スポーツとは、本来、楽しむ、気晴らしをする、という意味であつたのが、競走、競技するといふ面だけが強調され、日本人の伝統的な考え方と結びついて、勝つては泣き、負けては泣く、悲壮感や精神主義を鼓吹するスポーツに変形してしまつたのです。

よりよい記録、よりよい技術を追求することも一つの楽しみ方ですが、それそれの人の、各自の興味、関心、技術の度合に応じて、

時代に 応じた ふるさとづくりを

自治会長 国末 節

三寒四温の繰り返しで、草木も芽はえ桜前線の声も聞かれる頃になりました。三月は年度末、また受験に卒業入学と各ご家庭では公私共に忙しい毎日をお送りのことと存じます。

当自治会におきましても役員一同年度末整理の仕事を進めており、私も会員皆様のご指導ご援助によりまして、四十九年、五十一年五十二年と会長と会長の重責を、又役員、評議員として自治会活動を過去十数年大過なく勤めさせて戴きました。厚くお礼を申しあげます。

おかげをもちまして、新しい香川のおふさとおふさの方向づけらしきものは出来たのではないかと考へています。ただ風見鶏をかかげたのみにて、今後の役員の皆様方が各分野におきましてその位置づけをされて前進される努力は大変な仕事であることと敬意を表する次第であります。

さて過去を振り返って懐しく思われるものに役員表札があります。

若い エネルギーを 地域づくりに

香川青年会長 堀籠 孝

新しく青年会ができて二年になります。会員も10名で、よちよち歩きます。盆おどり、神社の祭礼や菊まつり行事の手伝いをするなどの特に出る青年会独自の行事はしてありません。

どの時代でも、青年の力が、その時代を押し進める原動力になるものだと思ひます。

香川の地域でも、そうありたいと考えておりますが、会員を増やすにしても、会合を開こうとして

第3回茅ヶ崎市民 陸上競技大会の成果

- 昨年9月4日、相模川河畔スポーツ公園陸上競技場で、男女20種目にあたる陸上競技大会が開かれました。
- この大会は、毎年9月に開催されますので、参加や種目などについては、「香川地区体育振興会事務局」(52-1256)へお問合せ下さい。
- 昨年、香川地区から出場した入賞選手は、次の方々です。
- 優賞 鈴木操さん(30才未満一〇〇〇米)
 - 優賞 松本美宏さん(30才以上一〇〇米)
 - 優賞 鈴木操さん(四〇〇米)
 - 優賞 鈴木幹也さん、新倉豊さん
 - 優賞 福キミエさん(30才以上一〇〇米)
 - 優賞 浅岡マキ子さん(30才以上六〇米)
 - 優賞 浅岡マキ子さん(30才以上走幅跳)
 - 優賞 福キミエさん(30才以上砲丸投)
 - 2位 川原美恵子さん(30才以上一〇〇米)
 - 優賞 鈴木操さん、松本美宏さん(スエーデンリレー)
 - 3位 菅野一夫さん(30才以上一〇〇米)
 - 3位 比留川豊さん(40才以上一〇〇米)
 - 3位 新倉清さん(40才以上三〇〇米)
 - 優賞 福キミエさん(30才以上一〇〇米)
 - 優賞 浅岡マキ子さん(30才以上六〇米)
 - 優賞 浅岡マキ子さん(30才以上走幅跳)
 - 優賞 福キミエさん(30才以上砲丸投)
 - 2位 川原美恵子さん(30才以上一〇〇米)

も、なかなか顔が揃いません。中学卒業から三十才までを入会資格としておられますが、戦場のつき合いに追われて、地域のつきあいが、少ないのが残念です。

二〇〇〇世帯の香川の中には、もつと、地域のつきあいを通して

青春を喜び合う仲間があつてよいのではないと思ひます。

53年度は、先輩の方々のご協力により青年会にふさわしい事業に挑戦したいと思ひますので、自治会の一層のご指導をおねがいします。

「親しみのもてる読みやすい紙面づくり」を目標に、取組みました。幸い、広報委員のチームワークがよかつたので、無事41号42号43号よつて45号の編集を終えて、ホツトしています。

会員の皆さんの貴重な紙面を、このスペースの中で、どのように効果あらしめるか、毎回ない智慧をまじり、出来上りを見て、こまがまづかつた、あそこがまづかつた、と反省の連続でした。

たいろんなご意見を寄せていただいた方々に、こゝで改めてお礼申し上げます。お役に立てなかつたことをお詫びいたします。